

令和4年度

シラバス

青翔開智中学校

第1学年

もくじ

国語・	3～4
社会・	5～6
数学・	7
理科・	8
音楽・	9
美術・	10
保健体育・	11～12
技術・家庭・	13～14
英語・	15
道徳・	16
総合的な学習の時間・	17

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	国語	現代文	3	必修	ホームルーム

科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 ①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	評価の方法	ペーパーテスト・小テスト	ペーパーテスト・論述・レポート・探究スキルラーニングで評価する成果物など
教科書・教材	光村図書『国語1』・育伸社『ワーク中1国語(光村図書「国語1」準拠)』・桐原書店『セレクト漢字検定 5級～2級』・エデュケーションalネットワーク『【新版】標準 新演習 中1』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・「野原はうたう」【知識・技能①言葉 オ】比喩・反復・倒置・体言止めなどの表現の技法を理解し使うこと。	7	成果物
	・「言葉を調べる」辞書・辞典の使い方	2	
	・「シンシユン」【読むこと イ】場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化を捉える。	8	ペーパーテスト①
	・「聞き上手になろう」対話の練習	3	
	・「ダイコンは大きな根？」	8	ペーパーテスト②
	【読むこと ア】段落の役割に着目して、文章の内容を捉える。		
	・「ちょっと立ち止まって」	8	ペーパーテスト③
	【読むこと ア】文章全体の構成に着目し、文章の要旨を捉える。		
	・探究スキルラーニング「ビブリオバトル」	10	発表
2学期	【話すこと・聞くこと ウ】聞き手の反応を見ながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように話し方を工夫する。		
	・「読書を楽しむ」／読書感想文	4	感想文
	【書くこと イ】段落の役割や文章の構成を意識して、本から得た自分の考えを書く。		
	・「星の花が降るころに」	8	ペーパーテスト④
	【読むこと ウ】場面と場面、場面と人物などの描写を結びつけて、作品を読み深める。		
	・『「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ』	8	ペーパーテスト⑤
	【知識・技能②情報 ア】筆者の意見と根拠との関係を理解する。		
	・「情報を集めよう」「情報を読み取ろう」「情報を引用しよう」	2	
	・探究スキルラーニング「根拠を示して説明しよう レポート作成」	10	レポート
	【知識・技能②情報 イ】引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使う。		
3学期	【書くこと ア】目的や意図に応じて題材を決め、集めた情報を整理して伝えたいことを明確にする。		
	【書くこと ウ】根拠を明確にして、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。		
	・「話題や展開を捉えて話し合おう グループディスカッション」	6	グループ活動・発表
	【話すこと・聞くこと ア】目的や場面に応じた話し合いの話題を決め、集めた材料を整理しながら話し合う。		
	【話すこと・聞くこと オ】話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。		
	・『「不便」の価値を見つめ直す』	8	成果物
	【読むこと オ】文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを持つ。		
	【書くこと イ】書く内容の中心を明確にし、文章全体の構成や展開を考えながら要約する。		
	・「考える人になろう」読書に親しむ・本の世界を広げよう 読書推薦文	4	推薦文
	【書くこと イ】書く内容の中心を明確にし、文章全体の構成や展開を考えながら要約する。		
3学期	・「少年の日の思い出」	12	ペーパーテスト⑥・創作文
	【知識・技能①言葉 ウ】文脈上の語句の意味に注意して読み、語彙を豊かにする。		
	【読むこと イ】場面の展開や表現の効果、語り手に着目して、作品を読み深める。		
	【書くこと オ】語り手を変えて書き換えた文章を他者と共有し、読み手からの助言を踏まえて自分の文章のよい点や改善点を見出す。		
	・「1年間の学びを振り返ろう」	8	発表・成果物
	【話すこと・聞くこと ア】観点を決めて1年間の学習を振り返り、整理した情報を基に、発表する内容を選ぶ。		
3学期	【話すこと・聞くこと ウ】聞き手の反応を確かめながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように言葉や表現を工夫する。		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	国語	古典	2	必修	ホームルーム

科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 ①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト・成果物・探究スキルラーニングで評価する成果物など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	光村図書『国語1』・育伸社『ワーク中1国語(光村図書『国語1』準拠)』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』・教育出版『中学書写』		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス・百人一首(通年)	1	ペーパーテスト①
	・言葉の単位	5	
	【知識及び技能(1) エ】言葉の単位について理解すること。		
	・文の組み立て	5	
	【知識及び技能(1) エ】文の組み立てについて理解すること。		
	・指示語、接続語	2	
	【知識及び技能(1) エ】指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めること。		
	・単語の分類	6	作品
	【知識及び技能(1) エ】単語の類別について理解すること。		
	・楷書で書く	7	
2学期	【知識及び技能(3) エ(ア)】字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。		
	・名詞	2	ペーパーテスト②
	【知識及び技能(1) エ】名詞について理解すること。		
	・動詞	9	
	【知識及び技能(1) エ】動詞について理解すること。		
	・形容詞	3	
	【知識及び技能(1) エ】形容詞について理解すること。		
	・形容動詞	3	
	【知識及び技能(1) エ】形容動詞について理解すること。		
	・竹取物語(蓬萊の玉の枝)	10	作品
	【知識及び技能(3) ア】古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむこと。		
	【知識及び技能(3) イ】古典には様々な種類の作品があることを知ること。		
3学期	・探究スキルラーニング「楷書と仮名を調和させて書く」	8	作品
	【知識及び技能(3) エ(ア)】字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。		
	・今に生きる言葉	12	ペーパーテスト③
	【知識及び技能(3) ア】古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむこと。		
	【知識及び技能(3) イ】古典には様々な種類の作品があることを知ること。		
	・行書で書いてみよう	5	作品
	【知識及び技能(3) エ(イ)】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くこと。		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	社会	歴史	2	必修	ホームルーム

科目の目標	歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特徴を踏まえて理解させ、それを通して我が国の伝統と文化の特徴を広い視野に立って考えさせるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てる。 国家・社会及び文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代や地域との関連において理解させ、尊重する態度を育てる。 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深くかかわっていることを考えさせるとともに、他民族の文化、生活などに関心をもたせ、国際協調の精神を養う。 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味・関心を高め、様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	歴史的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、知識を身につけ、社会生活の中で活用することができる	歴史的事象から課題を見いだし、意義や特色、相互の関連性を多面的に考察し、表現することができる。	歴史的事象に関する関心を高め、意欲的に追求し、社会を構成する一員としての自覚と責任を考えることができる。
評価の方法	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	新しい社会 歴史(東京書籍) 中学必修テキスト 社会歴史(東京書籍)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○歴史へのとびら ・歴史をとらえる見方・考え方	3	
	○古代までの日本 ・世界の古代文明と宗教のおこり	6	ペーパーテスト①
	・日本列島の誕生と大陸との交流	4	
	・古代国家の歩みと東アジア世界① 聖徳太子～平城京の暮らし	6	
	・古代国家の歩みと東アジア世界② 平安京～国風文化	6	ペーパーテスト②
	課題作成「THE・古代～日本を変えたキーパーソンはこの人～」	5	成果物
2学期	○中世の日本 ・武士の政権の成立	6	
	・鎌倉時代の文化と宗教	2	
			授業内レポート
	・ユーラシアの動きと武士の政治の展開① モンゴル帝国～南北朝動乱	6	
	・ユーラシアの動きと武士の政治の展開② 室町幕府～戦国大名の台頭	6	ペーパーテスト③
	探究スキルラーニング「日本の武士は強い？弱い？～元寇から考える世界との比較～」	4	成果物
	○近世の日本 ・ヨーロッパ人との出会いと全国統一① 中世ヨーロッパ～ヨーロッパ世界の拡大	4	
	・ヨーロッパ人との出会いと全国統一② 織田信長・豊臣秀吉～桃山文化	4	ペーパーテスト④
3学期	○近世の日本 ・江戸幕府の成立と対外政策	4	
	・産業の発達と幕府政治の動き① 農業の発達～元禄文化	4	
	・産業の発達と幕府政治の動き② 享保の改革～外国船の出現	4	ペーパーテスト⑤
	課題作成「幕府の改革は成功したのか？」	4	成果物

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	数学	数学	5	必修	ホームルーム

科目の目標 (1) 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。				
評価の観点 知識・技能 ・各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	思考・判断・表現 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を身に付けている。	主体的に学習に取り組む態度 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えようとしたりしている。		
評価の方法 ペーパーテスト	ペーパーテスト・探究スキルラーニング成果物	授業中の発言や取り組みなど		
教科書・教材 数研出版 これからの数学1, 人工知能型教材Qubena, 旺文社 中学総合的研究 問題集				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	ガイダンス／正の数・負の数	20		
	文字と式	20	ペーパーテスト①	
	方程式	20	ペーパーテスト②	
2学期	比例と反比例	25	ペーパーテスト③	
			ペーパーテスト④	
	平面図形	10	ペーパーテスト⑤	
	空間図形	15	ペーパーテスト⑥	
	資料の整理	10	ペーパーテスト⑦	
	式の計算	10	ペーパーテスト⑧	
	連立方程式	15		
			ペーパーテスト⑨	
	一次関数	20		
3学期			ペーパーテスト⑩	
	図形の性質と合同	15	ペーパーテスト⑪	
	三角形と四角形	15		
			ペーパーテスト⑫	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	理科	理科	4	必修	ホームルーム

科目目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
	(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・ 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 ・ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・ 自然の事物・現象から問題を見い出している。 ・ 見通しをもって観察、実験などを行えている。 ・ 得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	・ 自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりと、科学的に探究しようとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など) など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	啓林館「未来へひろがるサイエンス1」、新学社「理科の自主学習1年」(自主学習ノート、計算・作図トレーニング含む) 受験研究社「詳説用語&資料集理科」		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	音楽	音楽	1	必修	ホームルーム

科目の目標	表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	曲想と音楽の構造などの関わり及び音楽の多様性を理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。	音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト(歌唱・アルトリコーダー演奏・リズム制作)など	ペーパーテスト・鑑賞のレポート・グループワークなど	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	中学生の音楽I(教育芸術社)、中学生の器楽(教育芸術社)、アルトリコーダー、音楽ノート①		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	バロック時代の弦楽協奏曲の鑑賞「春」第1楽章	2	鑑賞のレポート
	指揮をする時のポイント「指揮をしてみよう！」	2	指揮の実技
	詩の内容と曲想の変化の鑑賞「魔王」	2	鑑賞のレポート
	日本の伝統音楽である箏曲の鑑賞「六段の調べ」	2	鑑賞のレポート
	リズムアンサンブルの楽しみ「リズムゲーム」	2	リズム制作
	1学期のまとめ	1	ペーパーテスト①
	リズム表現	1	実技テスト①
2学期	曲の構成を感じ取った歌唱「主人は冷たい土の中に」	3	歌唱の実技
	アルトリコーダーの運指表の理解	1	運指表の記入
	運指を理解してアルトリコーダーを演奏「喜びの歌」	2	リコーダー演奏の実技
	発音と発声に気をながら日本歌曲を歌唱「赤とんぼ」	3	歌唱の実技
	リズムカルなアルトリコーダー演奏「聖者の行進」	3	リコーダー演奏の実技
	演奏順を理解した歌唱「カリブ夢の旅」	3	歌唱の実技
	2学期のまとめ	1	ペーパーテスト②
	「聖者の行進」のアルトリコーダー演奏	1	実技テスト②
	「赤とんぼ」の歌唱	1	実技テスト③
3学期	曲のイメージを感じた鑑賞「ジョーズのテーマ曲」	1	鑑賞のレポート
	音のつながりを考えた創作「My Melody」	2	楽譜制作
	音楽用語・記号の読み方と意味の理解「音楽の基礎知識Ⅰ」	3	ワークシートの記述
	ミュージカル映画の鑑賞「サウンド・オブ・ミュージック」	2	鑑賞のレポート
	3学期のまとめ	1	ペーパーテスト③

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	芸術	美術 I	1	必修	ホームルーム

科目の目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 意図に応じて表現方法を工夫して表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	美術の創造活動の喜びを味い、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト 提出作品 ワークシート	ペーパーテスト グループ制作 作品の合評	スケッチブックへの記述・描画 授業中の発言 教師による行動観察
教科書・教材	光村図書 美術 I		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション	1	
	生物デッサン	2	提出作品 取り組み観察
	自画像	3	提出作品 取り組み観察
	観賞 ウォークビュー(博物館出前授業)	1	取り組み観察
	観賞 前授業のレポート作成	1	レポート
	イメージ画「自分にとっての秘密基地」 相互鑑賞	3	提出作品 取り組み観察
	イメージ画「将来の夢」 相互鑑賞	3	提出作品
2学期	点描	2	提出作品 取り組み観察
	モザイク画	2	提出作品 取り組み観察
	透視図	3	提出作品 取り組み観察
	レタリング	3	提出作品 取り組み観察
	ポスター 相互鑑賞	4	提出作品 取り組み観察
	絵手紙	1	提出作品
	立体 割り箸で椅子を作る 相互鑑賞	4	提出作品 取り組み観察
3学期	バラバラ漫画 相互鑑賞	4	提出作品 取り組み観察
		1	
		1	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	保健体育	保健体育(男子)	3	必修	男女別
科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。		運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。	
評価の方法	ベーバーテスト・実技テスト等	ベーバーテスト・実技テスト レポート・発表等		教師による行動観察・自己評価/相互評価等	
教科書・教材	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学体育				
年間学習計画					
学期	学習内容			時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト			7	・新体力テスト結果等
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)			12	・単元テスト① ・実技テスト
	球技1 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)			12	・単元テスト② ・実技テスト
	球技2/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)			12	・単元テスト③ ・実技テスト
2学期	球技3/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)			12	・単元テスト④ ・実技テスト
	球技4 ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、シュート、トラップ、攻撃と守備の原則の理解)			12	・単元テスト⑤ ・実技テスト
	球技5／体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)			12	・単元テスト⑥ ・実技テスト
	武道：空手 ・基本形、約束組手			6	・単元テスト⑦ ・実技テスト
3学期	器械運動 ・マット、跳び箱 保健 ・心身の機能の発達と心の健康			12	・単元テスト⑧ ・実技評価チェックシート
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)			8	・単元テスト⑨ ・実技テスト
	ダンス ・現代的なリズムのダンス			12	・ダンス発表会

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	保健体育	保健体育(女子)	3	必修	男女別
科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。		運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。	
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等		教師による行動観察・自己評価/相互評価等	
教科書・教材	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学体育				
年間学習計画					
学期	学習内容			時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト			7	・新体力テスト結果等
	球技1/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)			12	・単元テスト① ・実技テスト
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)			12	・単元テスト② ・実技テスト
	球技2 ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解)			12	・単元テスト③ ・実技テスト
2学期					
	球技3/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)			12	・単元テスト④ ・実技テスト
	球技4/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)			12	・単元テスト⑤ ・実技テスト
	球技5 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)			12	・単元テスト⑥ ・実技テスト
	武道：空手 ・基本形、約束組手			6	・単元テスト⑦ ・実技テスト
3学期	ダンス ・現代的なリズムのダンス			12	・ダンス発表会
	器械運動 ・マット、跳び箱 保健 ・心身の機能の発達と心の健康			12	・単元テスト⑧ ・実技評価チェックシート
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)			8	・単元テスト⑨ ・実技テスト

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	技術・家庭	技術	1	必修	ホームルーム
科目の目標	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し実践しようとしているか。実践した内容を「評価する」、改善に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。	よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組む、ふりかえって「改善する」、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。		
評価の方法	ペーパーテスト・実技・授業カルテ	ペーパーテスト・発表・グループ活動・作品の製作・授業カルテ	提出物・授業中の発言や取り組み		
教科書・教材	技術・家庭（技術領域）（開隆堂）				
年間学習計画					
学期	学習内容			時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス			1	
	情報とわたしたちの生活			2	レポート
	・身の回りの情報技術について学ぶ。便利な生活、社会、産業などを支えている情報機器やネットワーク技術について学ぶ。				
	コンピュータと情報処理				
	・情報処理の基本から、メディアの素材と利用方法や適切なアプリの選択について学ぶ。			2	ペーパーテスト
	計測・制御のプログラミングによる問題の解決				
	・タブレットとワークシートを活用し。プログラミングの基礎を学ぶと共に、プログラミング的思考力を身につける。			2	プログラムの制作
	・プログラムの試行・試作を通じて設計を具体化し、制作工程表にまとめる。			2	
	・制作工程表をもとに、安全・適切なプログラムを制作する。			2	プログラムの制作
	・動作の確認及びデバッグを行う。			2	作品提出
2学期	生活や社会を支える材料と加工の技術			2	ペーパーテスト
	・身の回りの製品を観察し、使用されている材料やその加工方法や工夫されていることを調べる。				
	生活で役立つ製品をデザインする技術			3	ペーパーテスト
	・等角図法および第三角法による正投影図法を身につけ、製図のルールを知る。				
	材料を利用するための技術			2	レポート
	・木材の特徴と加工方法と身の回りの製品や社会の中にあるじょうぶにするための工夫を調べる。				
	課題の設定と設計			4	試作品提出
	・身の回りの生活の中から収納に関わる問題を見いだし、設定した課題に基づき、製作物を構想・試作する。				
	・課題を解決する製作品の設計図・工程表を具体化する。			3	図面提出
3学期	製作のための技能（木材）				
	・製作品の材料取りを行う。			2	実技テスト
	・切断作業を行う。			2	実技テスト
	・組立てにむけて必要な部品加工を行う。			2	実技テスト
	・製作品の組立てを行う。			2	
	・制作品の仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正を行う。			2	作品提出
	これからの材料と加工の技術				
	・よりよい生活を実現する材料と加工の技術の在り方について話し合い、自分の考えを発表する。			2	プレゼンテーション

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	技術・家庭	家庭	1	必修	ホームルーム
科目の目標	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し実践しようとしているか。実践した内容を「評価する」、改善に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。	よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組む、ふりかえって「改善する」、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。		
評価の方法	授業カルテ・ワークシート・実技	授業カルテ・ワークシート・発表・グループ活動・作品の製作	提出物・授業中の発言や取り組み		
教科書・教材	「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂出版				
年間学習計画					
学期	学習内容			時数	主な評価方法
1学期	○家庭科ガイダンス			1	
	○衣生活				
	「目的に応じた衣服の選択」				提出物
	衣服で伝えるメッセージ			2	学習に取り組む態度
	自分らしくコーディネート			3	作品の製作
	つなげよう和服の文化			2	
	上手な衣服の選択			2	
					ペーパーテスト①
2学期	「日常着の手入れと保管」				
	衣服の汚れと手入れ			2	
	衣服の繊維に応じた手入れ			2	提出物
	衣服の洗濯			2	学習に取り組む態度
	衣服の収納・保管・補修			3	作品の製作
	持続可能な衣生活をめざして			2	
	○布を用いたモノの製作			8	
					ペーパーテスト②
3学期	○住生活				
	住まいのはたらき			2	
	住まいの空間			2	提出物
	安全な住まいで安心な暮らし 家庭内事故への備え			2	学習に取り組む態度
	災害への備え			2	
	持続可能な住生活をめざして			2	
					ペーパーテスト③

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	外国語	英語	6	必修	ホームルーム(1学期) 習熟度別(2・3学期)

	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語を聞くこと・読むこと・話すこと(やり取りと発表)・書くことの言語活動を通して英語と共感することで、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力や情報リテラシーの能力を育成することを目指す。本学年在籍中に英検4級取得を目指す。 また、英語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神を獲得し、母語や英語の違いを体感することによって、多面的思考ができるようになる。		
科目の目標			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりしている内容を捉える技能を身に付けている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について聞いたり読んだりして必要な情報や概要、要点を捉えている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手や書き手などに配慮しながら、主体的に英語で話されていることを聞こうとしたり、書かれたことを読もうとしたり、伝え合おうとしたり、話そうとしたり、書こうとしている。
評価の方法	単元テスト	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 含む) 探究スキルラーニング	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 含む) 探究スキルラーニング 提出物など
教科書・教材	NEW CROWN English Series 1、チャックで英単語 Basic 第2版(以上、三省堂)はじめてのジョーフォニックス ステューデントブック1・2(東京書籍)、New Treasure English Series Stage 1 Third Edition、New Treasure English Series Stage 1 Third Edition 文法問題集(以上、Z会)、Weblio英会話(GRASグループ株式会社)、人工知能型教材Qubena(株式会社Compass)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション	1	
	はじめてのジョーフォニックス ステューデントブック1:基本の42音の発音とつづり(子音・母音)	15	単元テスト①
	はじめてのジョーフォニックス ステューデントブック2:Unit 1 ～ 7 同音異つづり	16	単元テスト②
	探究スキルラーニング① 辞書とデータベースの使い方	5	成果物(ワークシート等)
	はじめてのジョーフォニックス ステューデントブック2:Unit 8 ～ 12 同音異つづり	15	単元テスト③
	はじめてのジョーフォニックス ステューデントブック2:Unit 13 ～ 23 同音異つづり	15	単元テスト④
	発音の実践	1	単元テスト⑤
	探究スキルラーニング② 人の紹介を英語でしてみよう	10	成果物(発表など)
2学期	オリエンテーション	1	
	New Treasure 1:Lesson 1 - 2 Be動詞の文1、Be動詞の文2	18	単元テスト⑥
	New Treasure 1:Lesson 3 - 4 一般動詞の文1、2、疑問詞1	20	単元テスト⑦
	探究スキルラーニング③ 世界の人にならってインスタに投稿しよう	7	成果物(ワークシートなど)
	New Treasure 1:Lesson 5 - 6 所有代名詞、疑問詞2、命令文・canを用いた文	20	単元テスト⑧
	New Treasure 1:Lesson 7 現在進行形	10	単元テスト⑨
	探究スキルラーニング④ オリジナルキャラクターを創造しよう	5	成果物(ワークシートなど)
	Online Speaking Training	10	
	英検二次試験対策	2	スピーキングテスト①
	長文読解のまとめ、聞き取りの実践	1	リーディングテスト① / リスニングテスト①
3学期	New Treasure 1:Lesson 8 一般動詞の過去形	15	単元テスト⑩
	探究スキルラーニング⑤ 多読本の紹介を傾聴し質問をしよう	5	成果物(ワークシートなど)
	New Treasure 1:Lesson 9 be動詞の過去形	15	単元テスト⑪
	New Treasure 1:Lesson 10 be going to / 助動詞	15	単元テスト⑫
	探究スキルラーニング⑥ 英文法の謎についてノートテイキングでまとめよう	6	成果物(ワークシートなど)
	長文読解のまとめ、聞き取りの実践	1	リーディングテスト② / リスニングテスト②
	1年生の総復習・長文	5	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	道徳	道徳	1	必修	ホームルーム
科目の目標	○レジリエンス教育を通してメタ認知的な視点を身につけ、適切な自己受容・他者受容につなげ自己肯定感を育む。 ○ダイバーシティ教育として、様々な人権問題について深く学び道徳的価値観を広げ、それに基づいた生き方についての自覚を深化させる。 ○様々な活動の発表や講演、交流事業を通して多面的、多角的な道徳的理解を基礎とした実践力を育成する。 これらの軸を通じて、今後の社会においてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。				
評価の方法	数値による評価は実施しない。 授業で使用したワークシートや振り返りにおける生徒の記述、授業中のようななどから個々の道徳性の成長を見取る。 評価は年度末に記述で通知する。				
教科書・教材	新しい道徳 中学校				
年間学習計画					
学期	学習内容			時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ			1	
	PBISを基にした目標の作成 目標設定			1	
	望ましい生活習慣			1	
	コンピテンシーについて～SEIKAIコンピロゴの作成～			3	
	レジリエンス①レジリエンスとは？②ネガティブ感情への対処法			2	
	久松山散策			3	
2学期	伝統文化にふれよう			2	
	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ			1	
	レジリエンス③自分の捉え方に気づく			1	
	カウンセリングのロールプレイ「傾聴」			2	
	身体・聴覚・視覚等障がいについて			3	
	勤労感謝の日について			3	
3学期	盲学校との交流 × 体育			4	
	PBISを基にした学期の振り返り 次学期の目標設定			1	
	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ			1	
	レジリエンス④ネガティブ感情			1	
	いのちの授業			4	
3学期	100人村WS			4	
	PBISを基にした学期・年間の振り返り / 道徳の振り返り			1	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学1年	総合的な学習の時間	探究基礎 I	2	必修	学年

科目の目標	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成する。 (1)多様なアイデアをもとによりよいアイデアへと発展させる活動を通して、アイデアを出す楽しさと他者の共感を得る喜びを実感できるようになる。 (2)地域の実態や実生活での経験に即したアイデア発想のために、文献や新聞などを活用して調査し、情報をまとめられるようになる。 (3)チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。
評価の観点	(1)多様なアイデアをもとによりよいアイデアへと発展させる活動を通して、アイデアを出す楽しさと他者の共感を得る喜びを実感できるようになる。 (2)地域の実態や実生活での経験に即したアイデア発想のために、文献や新聞などを活用して調査し、情報をまとめられるようになる。 (3)チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。
評価の方法	中間発表及び青開学会（探究活動成果発表会）等でのポスター発表の内容をもとに総合的に評価する
教科書・教材	学びの枝（玉川大学出版部）